

# 《 三洋電機、滋賀工場の生産中止・転勤か退職かを強要 》

## 「生産を継続し、雇用の確保を!!」

三洋電機はこの9月、国内生産拠点の再編にともなつて、滋賀工場の生産ラインを閉鎖、生産を群馬県の東京製作所に移管する方針を明らかにしました。洗濯乾燥機や業務用電子レンジなどは来年2月に、業務用洗濯機は来年5月に移管することです。

これにともない、滋賀工場の労働者(約700人)のうち約300人が東京製作所への異動を命ぜられます。残りの多くの労働者もどうなるのか未定とのこと。さらに、新聞報道によると、会社は異動に応じられない労働者に対し、転進支援制度を利用して退職を促す方針であることも言われています。

労働者の間からは「異動を命じられると、辞めざるをえなくなる。これは、実質首切りだ」「人を移動させるよりも、モノを滋賀へ移動させ、生産を継続してほしい」「こんなことをしていると、従業員は全くやる気をなくすで…」など、不安と怒りの声が上がっています。

三洋電機は、昨年、3年間で1万4000人の人員削減計画を前倒し強行し、1年も経ずに達成させました。この間、多くの労働者が泣く泣く職場を去っています。

もうこれ以上、労働者にギセイを押し付けることは許されません。

三洋電機は、大企業としての社会的責任を果たすべきです。

### 面接でのガンバリが あなたと家族を守ります

#### 転勤・配転に「ノー」と答える5章

「行きたくない」と思うすべての理由は正当です。転勤がイヤなら、そのように意思表示しましょう。

「会社は大変、だから転勤を」と言われたら、「私や家族の生活も大変」と答えましょう。

「配転がいやなら辞めてください。残っても働く場はありません」には「辞めません、会社の都合ばかり言わないでください」と答えましょう。

うまく言えない場合は、即答せずに黙りましょう。あわてて答えると後々後悔します。

一人で悩まず、労働組合や多くの仲間と相談しましょう。

### 業績悪化は労働者に責任はありません

#### がんばって、リストラをハネ返えしましょう

発行者：電機労働者懇談会 中山森夫  
〒108-0073 東京都港区三田 3-2-20  
Tel:03-3455-6006 FAX:03-3451-3595  
編集：三洋電機労働者懇談会  
発行 2006年10月(号外)

Electric Labor and Industry Correspondence  
**GLIC**  
(三洋電機版)

### 会社に社会的責任を果たさせよう

会社は、滋賀工場の実質閉鎖、生産移管にあたり、製造している製品の不採算を理由にしています。一方で、新聞などによると、リチウムイオン電池や太陽電池の増産を見込み、設備を増強して作る計画も報じられています。それであれば、その生産ラインを滋賀工場に設置して、従業員の雇用と地域経済を守り、社会的責任を果たすことも可能です。

今、労働組合の取り組みが特に重要です。大量異動となるとギセイが発生します。不安のなかで会社が異動・退職を促すと、不本意ながら辞めて行かざるをえない労働者も発生しかねません。

人の異動でなく、滋賀へ仕事を持ってこさせる

準社員を含め退職に追い込まれる労働者を発生させない

取り組みが、いま大切となっています。

ひとりで悩まず、相談を

**電機労働者懇談会**

電話：03-3455-6006(東京)  
06-6354-7237(関西)

メール：denkikon@nifty.com

**滋賀県労連**

電話：077-521-2536